

週刊 エクステリア

# EXTERIOR weekly

発行所  
株式会社 協報  
発行人 金井 徹  
〒556-0016 大阪市浪速区元町3-10-4(晋陽ビル)  
TEL 06-6631-8892 FAX 06-6631-8891  
E-mail info@exterior.co.jp  
東京 〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町13  
TEL 03-5295-0801 FAX 03-5295-0802  
E-mail kyoho@jade.dti.ne.jp  
URL http://www.exterior.co.jp/  
発行日 毎週火曜日(但し第5週火曜日は休刊)  
購読料 年間 23,000円(税別・前納)

## 続新市場創造記

### 雪中松 白為健全 機を見て盛を創る

三つ目の問題。それは「造園」と同義とも書か

重なり合う言葉との整合性である。エクステリア

性である。エクステリア一方、「exterior」物・緑となる。以前にもうに重なり合う言葉として「造園」を英語辞書で引い

## 「エクステリア」の概念⑧

「造園」という語を辞書で引いてみると(風致・鑑賞を目的として)造園・公園・遊園地などを造ることとある。「園」は「野菜・草花・果樹などの栽培(技術)」とあり、辞書によっては

# JEXA プレゼンテーション大会開催

6月15日午後2時から東京浅草橋ヒューリックホールで

## デザインコンペ入賞者9作品による

日本エクステリア設計協会(略称JEXA、東京都千代田区神田紺屋町、古橋宜昌会長)は6月15日、東京浅草橋のヒューリックホールカンファレンスにおいて、先頃行われた「JEXA エクステリア・デザインコンペティション」の入賞9作品・9名による発表審査会「プレゼンテーション大会」を開催する。当日、該当作品の中から、大賞(グランプリ)1点、金賞2点、銀賞6点が決定される。入場は有料でかつ事前登録が必要。登録はEメール(jexa@exterior.co.jp)へ。

JEXAは本年1月1日「ペティション」の優秀作月15日に開催する。日より3月31日までの3品9作品に対しての発表。第1回の「デザインコンペ」は3部門(①デザイン部門・②デザイン部門・③デザイン部門)を通じて最終審査を行うプレゼンテーション大会を6月15日に開催する。

**JUN.15.2018 / Friday**  
PM1:30 Open・PM2:00 Start  
IN TOKYO ASAKUSABASHI | HULIC HALL - 2F

PRESENTATION-SECTION  
●A-Section | Handwritten Design Drawing  
●B-Section | Computer-Aided Design Drawing  
●C-Section | Real Property & Work

限定80名様

■入場料 | 非会員 2,000円・正/準会員 1,000円  
E-MAILにて随時受付中: jexa@exterior.co.jp

### プレゼンテーション大会発表者

部門	発表者	所属	県名
A:デザイン 手描き	富田絵里香	AREA	東京
	大村秋穂	エステイナ	広島
	長岡彰亮	クローバーガーデン	東京
B:デザイン CAD	今泉公志	エルバグラフィカ	群馬
	佐々木大輔	海馬工苑	宮城
	渡辺美江子	住友林業緑化	愛知
	岸本江里子	グランド工房	福岡
C:実作	森田健吾	そらやLandscape	広島
	尾崎孝也・美和子	積水ハウス・積和建設九州	熊本

賞が発表される。なお、プレゼンテーション大会発表者

賞が発表される。なお、プレゼンテーション大会発表者

賞が発表される。なお、プレゼンテーション大会発表者

「造園」という言葉自体が現れたのは大正の始め頃と言われ、それ以前は「作庭」、「庭造」などと言われていたようだ。これらに携わる人(企業)は、造園業、園芸店

「造園」という言葉が入り、その後、草花を庭に取込みデザインするようになったという「ガーデン」に繋がった。1997年にはその年の「流行語10選」に選ばれたという社会現象まで起きた。